

「令和元年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」（文部科学省）について本県の結果を次のとおりまとめましたので報告します。

■ 調査結果の概要

I 調査の趣旨

教育現場における生徒指導上の取組のより一層の充実に資するとともに、児童生徒の問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応につなげていくもの。

II 調査対象期間

令和元年度間

III 調査項目

- ・暴力行為（国公立小・中・高等学校）
- ・いじめ（国公立小・中・高・特別支援学校等）
- ・小・中学校の長期欠席（不登校等）（国公立小・中学校等）
- ・高等学校の長期欠席者（不登校等）（国公立高等学校）
- ・高等学校の中途退学等（国公立高等学校）

外

IV 調査結果のポイント（県内国公立学校の状態）

（1）暴力行為について

本県における国公立の小・中学校、高等学校における暴力行為発生件数は2,752件（前年度2,337件）で、児童生徒1,000人当たりの発生件数は12.6件（全国値6.1件）であり、前年度の10.5件（全国値5.5件）より増加。

（2）いじめについて

本県における国公立の小・中学校、高等学校及び特別支援学校におけるいじめの認知件数は10,962件（前年度8,394件）で、児童生徒1,000人当たりの認知件数は49.5件（全国値46.5件）であり、前年度の37.3件（全国値40.9件）より増加。

（3）小・中学校における不登校児童生徒数について

本県における国公立の小・中学校における不登校児童生徒数は3,044人（前年度2,943人）で、児童生徒数1,000人当たりの不登校児童生徒数は18.8人（全国値18.8人）であり、前年度の17.9人（全国値16.9人）より増加。

（4）高等学校における不登校生徒数について

本県における公立の高等学校における不登校生徒数は647人（前年度665人）で、生徒数1,000人当たりの不登校生徒数は11.9人（全国値15.8人）であり、前年度の12.0人（全国値16.3人）より減少。

（5）高等学校における中途退学者数について

本県における公立の高等学校における中途退学者数は507人（前年度526人）で減少しているが、中途退学率は0.9%（全国値1.3%）であり、前年度の0.9%（全国値1.4%）と横ばい。

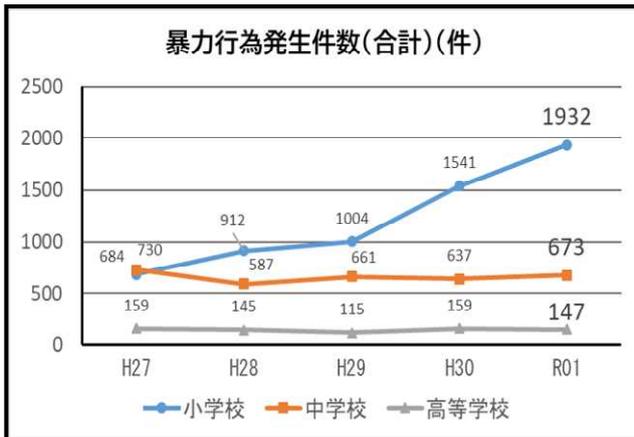
(1) 暴力行為 (国公立小・中・高等学校)

【①-1】発生件数

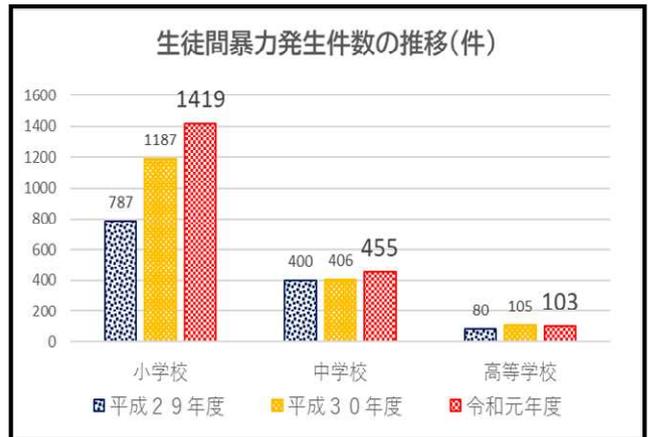
区分	岐阜県			
	R01	H30	増減	前年度比
小学校	1,932件(18.1件)	1,541件(14.3件)	391件増	25.4%
中学校	673件(12.2件)	637件(11.3件)	36件増	5.7%
高等学校	147件(2.6件)	159件(2.7件)	▲12件減	▲7.5%
合計	2,752件(12.6件)	2,337件(10.5件)	415件増	17.8%

※表の()内の数値は、1,000人当たりの発生件数

【①-2】暴力行為発生件数の推移



【①-3】生徒間暴力発生件数の推移



【①-4】備考

■暴力行為の定義

「暴力行為」とは、「自校の児童生徒が、故意に有形力(目に見える物理的な力)を加える行為」をいい、被暴力行為の対象によって、「対教師暴力」(教師に限らず、用務員等の学校職員も含む。)、 「生徒間暴力」(何らかの人間関係がある児童生徒同士に限る。)、 「対人暴力」(対教師暴力、生徒間暴力の対象者を除く。)、学校の施設・設備等の「器物損壊」の四形態に分ける。

ただし、家族・同居人に対する暴力行為は、調査対象外とする。

◇小・中学校では増加。高等学校は微減。

■暴力行為別発生件数

対教師暴力	小学校	260件	前年度(168件)より	92件増
	中学校	72件	前年度(68件)より	4件増
	高等学校	11件	前年度(15件)より	▲4件減
生徒間暴力(児童間)	小学校	1,419件	前年度(1,187件)より	232件増
	中学校	455件	前年度(406件)より	49件増
	高等学校	103件	前年度(105件)より	▲2件減
対人暴力	小学校	14件	前年度(8件)より	6件増
	中学校	15件	前年度(8件)より	7件増
	高等学校	3件	前年度(1件)より	2件増
器物損壊	小学校	239件	前年度(178件)より	61件増
	中学校	131件	前年度(155件)より	▲24件減
	高等学校	30件	前年度(38件)より	▲8件減

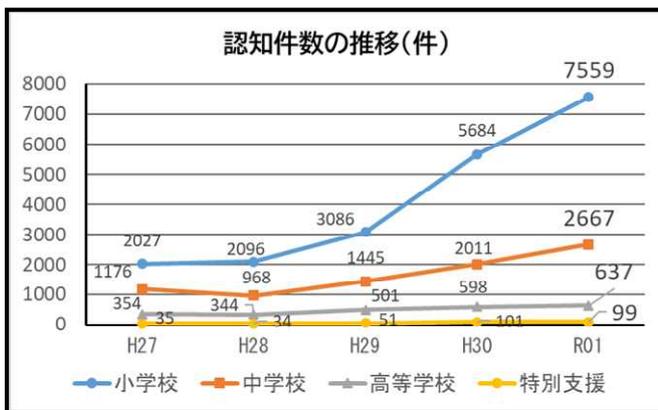
(2) いじめ（国公私立小・中・高・特別支援学校）

【②-1】認知件数

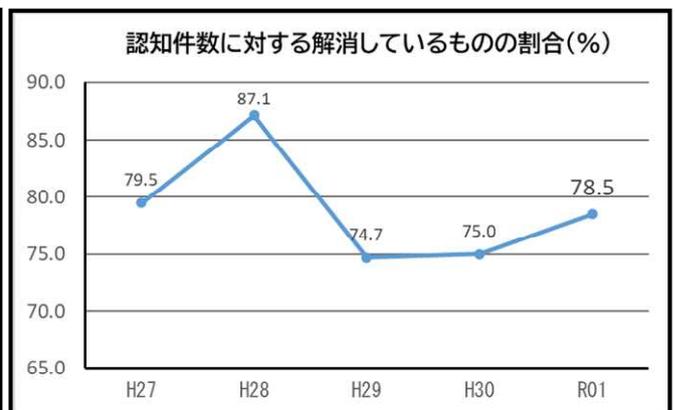
区 分	岐阜県			
	R01	H30	増減	前年度比
小学校	7,559 件	5,684 件	1,875 件増	33.0%
中学校	2,667 件	2,011 件	656 件増	32.6%
高等学校	637 件	598 件	39 件増	6.5%
特別支援学校	99 件	101 件	▲ 2 件減	▲2.0%
合 計	10,962 件(49.5 件)	8,394 件(37.3 件)	2,568 件増	30.6%

※表の（ ）内の数値は、1,000人当たりの認知件数

【②-2】認知件数の推移



【②-3】「解消しているもの」の割合の推移



【②-4】備考

■いじめの定義

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」（いじめ防止対策推進法第2条第1項）をいう。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

※いじめの認知件数が多い学校について、「いじめを初期段階のものも含めて積極的に認知し、その解消に向けた取組のスタートラインに立っている」と極めて肯定的に評価。（文部科学省）

■いじめの認知件数に対する「解消しているもの」の割合

認知件数10,962件中、「解消しているもの」8,604件

- ※いじめの解消：①いじめに係る行為が、少なくとも3か月止んでいる。
②被害児童生徒が心身の苦痛を感じていない。

■いじめ発見のきっかけ ※上位5項目（12項目中）

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ①アンケート調査など学校の取組により発見 | 3,807件（1,584件増） |
| ②本人からの訴え | 2,567件（234件増） |
| ③当該児童生徒（本人）の保護者からの訴え | 2,200件（408件増） |
| ④学級担任が発見 | 1,001件（75件増） |
| ⑤児童生徒（本人を除く）からの情報 | 636件（131件増） |

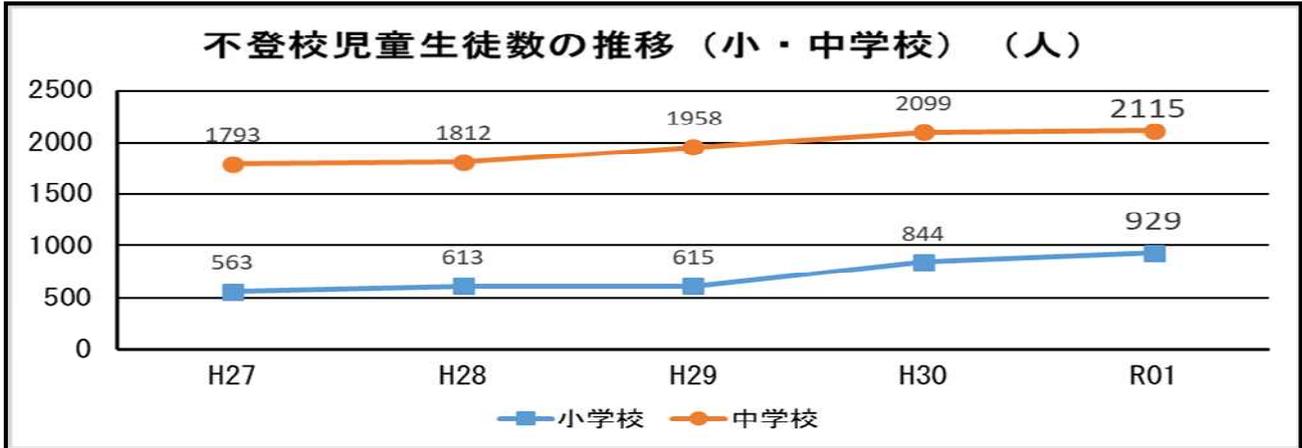
(3) 小・中学校の不登校 (国公立小・中学校)

[③-1] 不登校児童生徒数

区分	岐阜県			
	R01	H30	増減	前年度比
小学校	929人(8.7人)	844人(7.8人)	85人増	10.1%
中学校	2,115人(38.2人)	2,099人(37.3人)	16人増	0.8%
合計	3,044人(18.8人)	2,943人(17.9人)	101人増	3.4%

※表の()内の数値は、1,000人当たりの不登校児童生徒数

[③-2] 不登校児童生徒の推移



[③-3] 備考

■ 不登校とは

令和元年度間に連続又は断続して30日以上欠席した児童生徒であって、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者(ただし、「病気」や「経済的理由」による者を除く。)

◇ 1,000人当たりの不登校数 小学校は8.7人、中学校は38.2人で共に増加した。

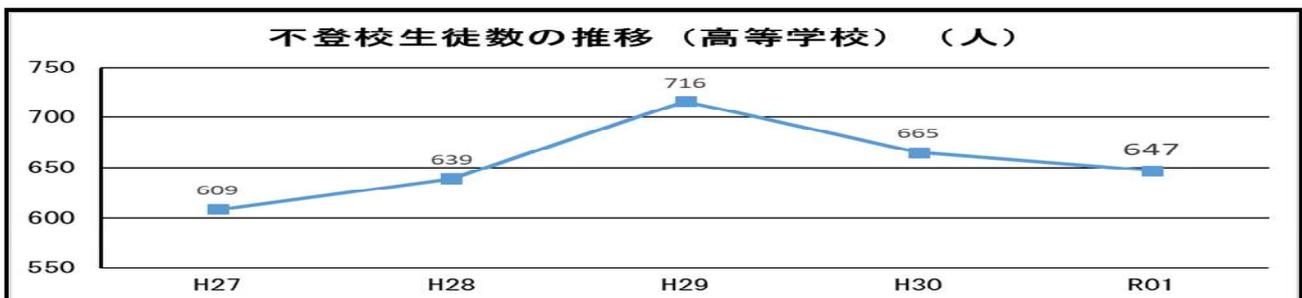
(4) 高等学校の不登校 (公立高等学校)

[④-1] 不登校生徒数

区分	岐阜県		
	R01	H30	増減
	647人(11.9人)	665人(12.0人)	▲ 18人減
			▲ 2.7%

※表の()内の数値は、1,000人当たりの不登校生徒数

[④-2] 不登校生徒の推移



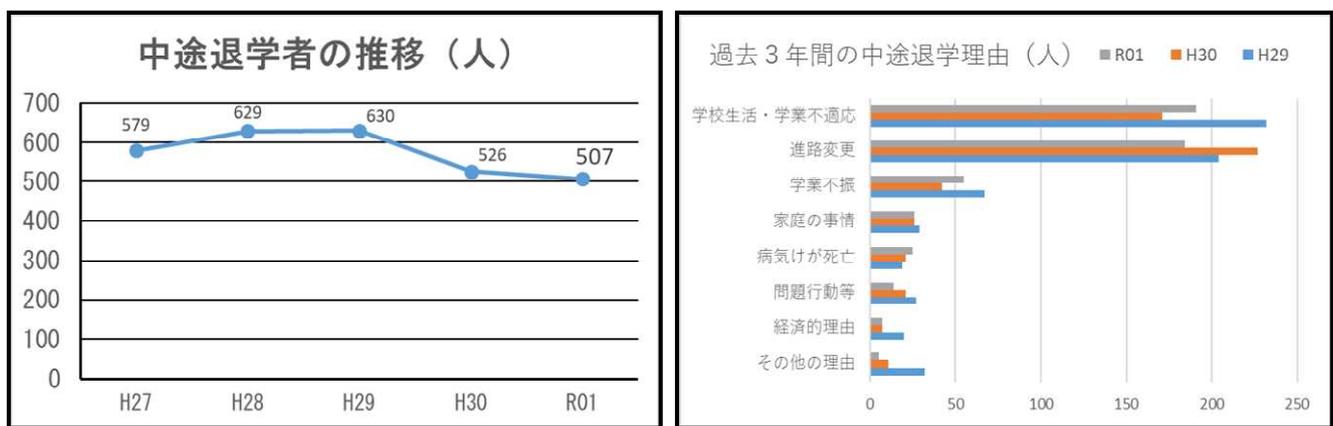
(5) 高等学校の中途退学等 (公私立高等学校)

[5-1] 中途退学者数

岐阜県			
R01	H30	増減	前年度比
507 人(0.9%)	526 人(0.9%)	▲19 人減	▲3.6%

※表の () 内の数値は、中途退学率

[5-2] 中途退学者の推移



[5-3] 備考

■退学者とは
 令和元年度の途中に校長の許可を受け、又は懲戒処分を受けて退学した者等をいい、転学者及び学校教育法施行規則の規定 (いわゆる飛び入学) により大学へ進学した者は含まない。

<参考>

令和元年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査
岐阜県（国公立）の特徴（全国数値との比較）

■暴力行為発生件数

	全国の 件数増減率	岐阜県の 件数増減率	千人当たり件数 全国順位	分析
小学校	19.4% 増加	25.4% 増加	H30 R1 3位→1位	・国と同傾向
中学校	▲2.7% 減少	5.7% 増加	H30 R1 18位→14位	・国は減少、県は増加
高等学校	▲6.1% 減少	▲7.5% 減少	H30 R1 7位→10位	・国と同傾向
合計	8.0% 増加	17.8% 増加	H30 R1 4位→2位	・国と同傾向

■いじめ認知件数

	全国の 件数増減率	岐阜県の 件数増減率	千人当たり件数 全国順位	分析
小学校	13.8% 増加	33.0% 増加	/	・積極的ないじめの認知により早期発見、早期対応につなげている。
中学校	9.0% 増加	32.6% 増加		
高等学校	3.6% 増加	6.5% 増加		
特別支援学校	14.9% 増加	▲2.0% 減少		
合計	12.6% 増加	30.6% 増加		

■不登校児童生徒数

	全国の 人数増減率	岐阜県の 人数増減率	千人当たり人数 全国順位	分析
小学校	19.0% 増加	10.1% 増加	H30 R1 10位→19位	・国と同傾向
中学校	6.9% 増加	0.8% 増加	H30 R1 16位→23位	・国と同傾向
小中合計	10.2% 増加	3.4% 増加	H30 R1 12位→20位	・国と同傾向
高等学校	▲5.0% 減少	▲2.7% 減少	H30 R1 37位→35位	・国と同傾向